



再エネ電力の活用

～脱炭素で熊本をより魅力的に～

2025年2月21日

くまもと地域みらいエネルギー株式会社

自己紹介 佐々木周（あまね）といたします



2012年 自然電力株式会社 参画

熊本で初めての発電事業をスタート
地域 x 再エネの可能性を感じる
国内外で発電事業を展開

2022年 西鉄自然電力（同） 設立

共同代表就任
再エネ活用が地域産業に与える可能性を
信じ、西鉄と九州の脱炭素化を目指す

2025年 くまもと地域みらい

エネルギー株式会社 設立

代表取締役就任
脱炭素で熊本をより魅力的に！

INDEX

目次

- 01 熊本の脱炭素にむけて会社をつくりました
- 02 再エネあります、脱炭素の相談してください
- 03 しかし悩ましい・・・
- 04 こんな取り組みが進んでいます

1 会社紹介－概要



くまもと地域 みらいエネルギー

Kumamoto Chiiki Mirai Energy

【所在地】 上益城郡益城町大字宮園404-1

【設立日】 令和7年（2025年）1月23日

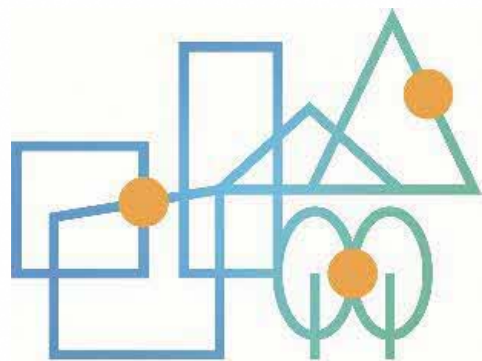
【代表者】 代表取締役社長 佐々木 周（ささき あまね）

（西鉄自然電力合同会社 共同代表）

【資本金】 2,000万円

1 会社紹介 - 設立の背景

2023.11 脱炭素先行地域 選定



脱炭素先行地域

■環境省が選定する**脱炭素先行地域**に、熊本県と共同提案者が提案した「**阿蘇くまもと空港周辺地域RE100産業エリアの創造**」が選ばれる

■「熊本では再エネ100%を目指した企業活動が可能」という、次の時代を見据えた環境づくり

■先行地域で発電した再エネ電気を集約し、先行地域内に供給することで、地域脱炭素化と地域経済の活性化の実現を目指す

⇒**地域エネルギー会社の設立**が計画される

1 会社紹介－設立の背景

2025.1.23 会社設立

- 熊本県主導のもと、県・益城町・民間3社の出資により設立
- 先行地域内に新設予定の太陽光・木質バイオマス発電や、県内再エネ電源（非FIT水力発電等）を調整・集約して供給する
- 再エネを集約・供給するモデルを実現し、エリアを拡大することにより、脱炭素化を県域に波及



1 会社紹介－西鉄自然電力合同会社



西鉄自然電力は、
運輸業を中心にまちづくりに取り組む西日本鉄道と、
国内外で自然エネルギー電源を開発する自然電力が
タッグを組み設立した
脱炭素化と地域創生を目指す会社です。

商号	西鉄自然電力合同会社
所在地	福岡市博多区博多駅前三丁目5番7号
代表社員	代表社員 西日本鉄道株式会社 職務執行者 林田安弘
出資者	西日本鉄道株式会社 50% 自然電力株式会社 50%
資本金	10百万円（設立時）
設立日	2022年4月15日
事業内容	①自然エネルギー等による発電事業及びその管理 ・運営並びに電気の供給、販売等に関する業務 ②発電設備、蓄電池等によるエネルギーマネジメント 事業 ③①、②に付帯関連する一切の業務

1 会社紹介 - 西鉄自然電力合同会社

再エネの活用

EV車両の導入

オンサイトPPA



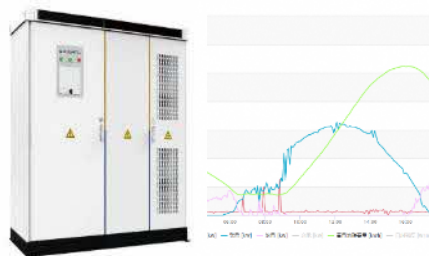
屋根上太陽光発電

オフサイトPPA



野立て太陽光発電

エネルギー マネジメント



蓄電池やエネルギー
マネジメントシステムにより、
発電したエネルギー利用や
EV充電を最適化

EVバス



EV物流車



非化石証書の活用

自社で発電する再エネ
電気で賄えない部分に
ついては脱炭素化を
進めることが可能

EV充電インフラ整備



EV充電器

ソーラーカーポート



西鉄自然電力の強みである、**エネルギー×モビリティ**の各種ソリューションで、
電力需要家様におけるCO₂排出量削減に向けたお取り組みをサポートします。

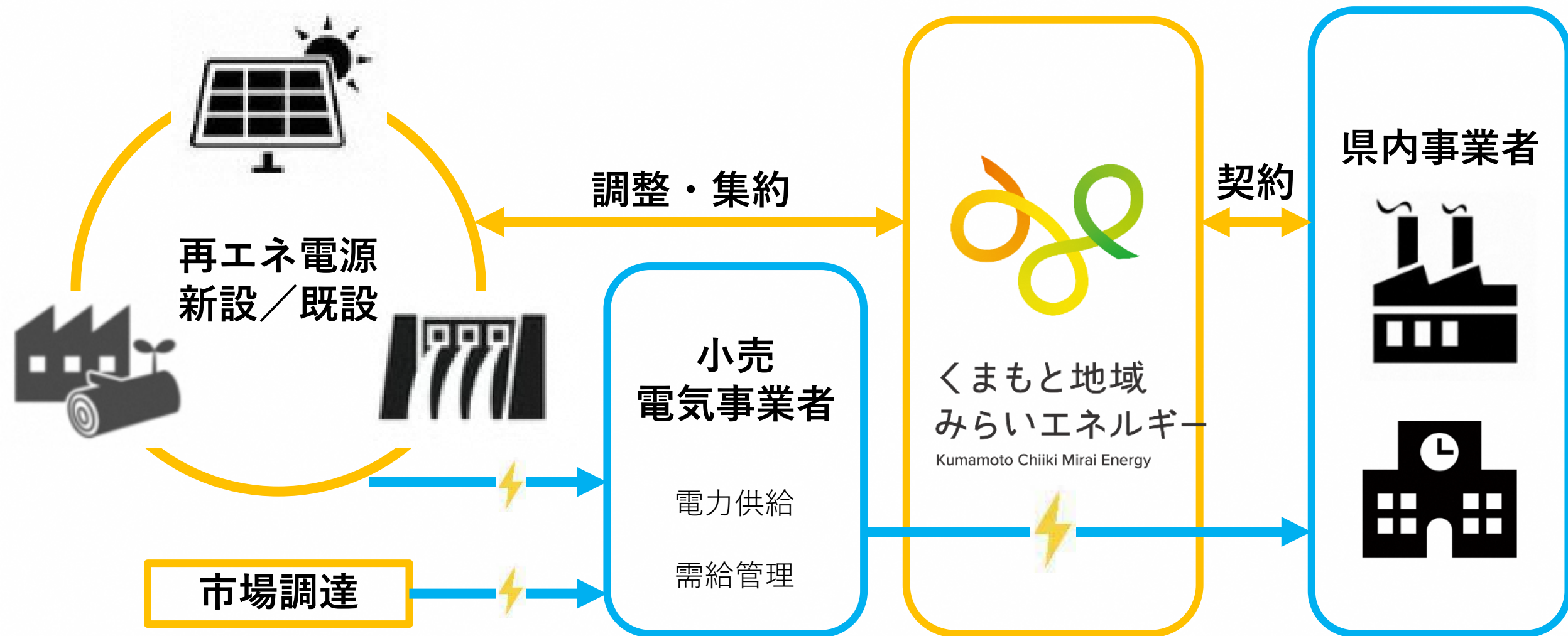
INDEX

目次

- 01 熊本の脱炭素にむけて会社をつくりました
- 02 再エネあります、脱炭素の相談してください
- 03 しかし悩ましい・・・
- 04 こんな取り組みが進んでいます

2 事業紹介 - 電力供給の仕組み

小売電気事業者の取次店として「再エネ電源の調整・集約」と「営業活動」を担います



2 事業紹介－電源の集約

空港周辺の再エネ電源を中心に開発・集約を進め、それをエリア内外へ供給します



INDEX

目次

- 01 熊本の脱炭素にむけて会社をつくりました
- 02 再エネあります、脱炭素の相談してください
- 03 **しかし悩ましい・・・**
- 04 こんな取り組みが進んでいます

3 脱炭素の手法

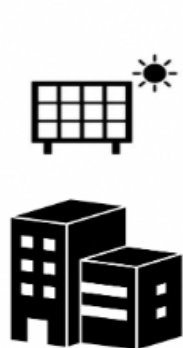
日本における再エネ活用の手法は4つ

日本における再エネ電力の活用（＝調達）手法は、以下のとおり大きく4つあります。

1. **オンサイトPPA**（敷地内での太陽光発電の導入）
2. **オフサイトPPA**（敷地外での太陽光発電の導入）
3. **再エネ電力の購入**
4. **再エネ電力価値の購入**

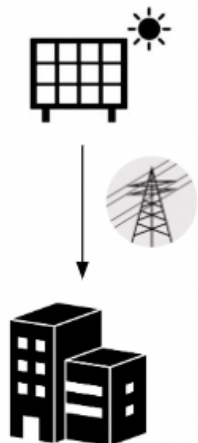
オンサイトPPA
(敷地内)

屋根上など同一敷地内に設置した太陽光発電から直接電力を調達



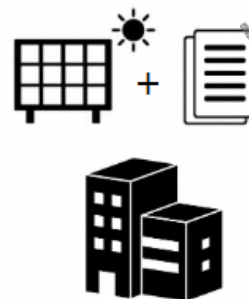
オフサイトPPA
(敷地外)

敷地外に設置した太陽光発電から送電することで電力を調達



再エネ電力の購入

小売電力事業者が提供する「再エネ電力プラン」に電気を切替



環境証書の購入

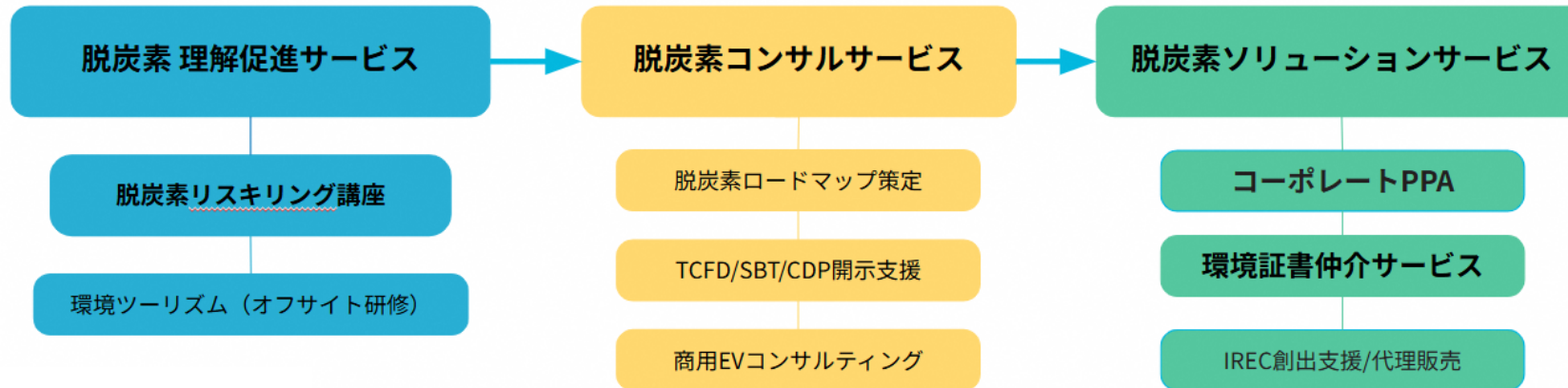
電力と別に再エネ由来の環境価値だけを証書やクレジットとして購入



出所：環境省「初めての再エネ活用ガイド」

3 脱炭素の手法

脱炭素に向けた相談相手を持ちつつ、一つずつ先に進めていくのが大切



※自然電力株式会社 脱炭素サービスより抜粋

INDEX

目次

- 01 熊本の脱炭素にむけて会社をつくりました
- 02 再エネあります、脱炭素の相談してください
- 03 しかし悩ましい・・・
- 04 こんな取り組みが進んでいます

4 脱炭素に向けた事例

西鉄自然電力によるオンサイトPPA事例

西鉄グループにおけるオンサイトPPA



西日本鉄道(株)
博多国際展示場
&カンファレンスセンター
(福岡市博多区)



西日本鉄道(株)
成田ロジスティクスセンター
(千葉県山武郡芝山町)



西日本鉄道(株)
りんくうロジスティクスセンター
(大阪府泉佐野市)



九州メタル産業(株)
第2ダスト倉庫
(北九州市小倉北区)

自治体様・企業様におけるオンサイトPPA



直方市様
汚泥再生処理センター
(福岡県直方市)



マルハニチロ(株)様
新石巻工場
(宮城県石巻市)

4 脱炭素に向けた事例

自営線による直接供給となるオンサイトPPA（自然電力プレスより）

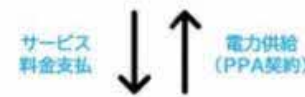
ダイナックスと自然電力が苫小牧東部地域の大型工業団地で、自営線による直接供給型のオンサイトPPAモデルを活用した再生可能エネルギーの調達実現へ

2022.10.26 [プレスリリース]



太陽光発電設備 定格出力	3.85MWp (DC)、2.75MW (AC)
導入施設及び所在地	ダイナックス苫小牧工場 (北海道苫小牧市)

< 事業の実施体制 概要 >



4 脱炭素に向けた事例

マイクロソフトへのバーチャルPPA（自然電力プレスより）

- ・マイクロソフトと、愛知県犬山市の太陽光発電プロジェクトにおいて、20年間のバーチャルPPAを締結
- ・マイクロソフトが日本国内で締結する初めてのPPAであり、ファイナンスクローズしたコーポレートPPA用の単体の太陽光発電所としては国内最大



太陽光発電設備 定格出力	31MWp (DC)、25MW (AC)
所在地	愛知県 犬山市



全体のコーディネート、
ファイナンス、アセットマネジメント



開発・EPC



オペレーション&メンテナンス

4 脱炭素に向けた事例

ブルボンへのフィジカルPPA（自然電力プレスより）

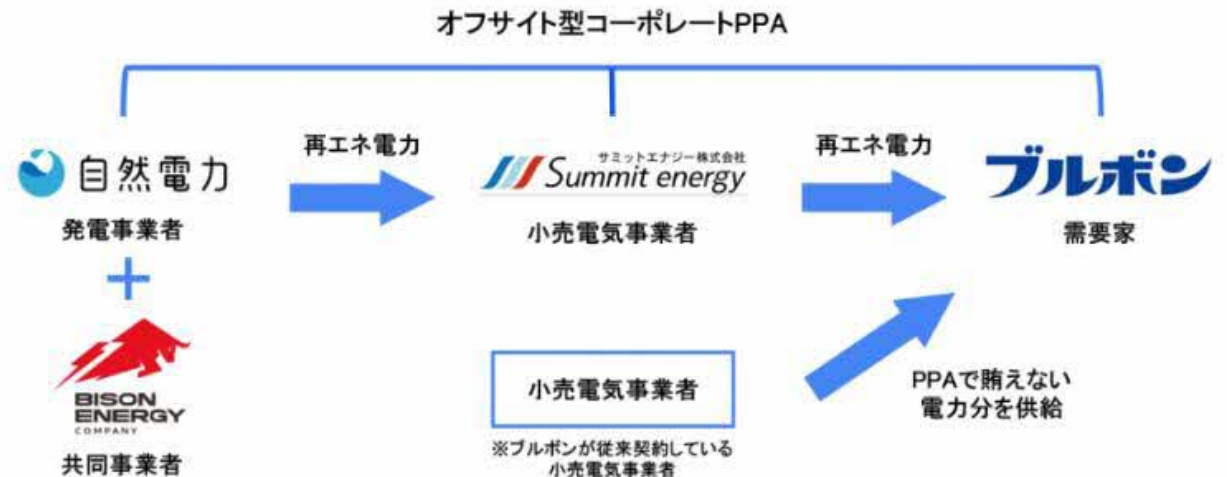
- ・ブルボンとサミットエナジーとの3者間で、オフサイトPPAを締結。
- ・新潟県、山形県にある太陽光発電所4箇所の発電電力を小売電気事業者のサミットエナジーがブルボンの5箇所の工場に供給

写真：柏崎松波太陽光発電所



太陽光発電設備 定格出力 4箇所合計	6.5MWp (DC)、4.6MW (AC)
所在地	新潟県 3箇所、山形県 1箇所

スキーム図



熊本の脱炭素に向けて一緒に進んでいきたいと思いをます！

contact



くまもと地域 みらいエネルギー

Kumamoto Chiiki Mirai Energy



<https://kcm-energy.com/>

担当：西田・梅岡

Strictly Confidential